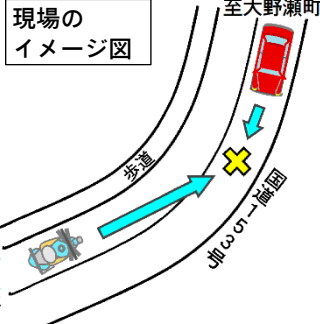




豊田市内で9月に2件の死亡事故が発生しました

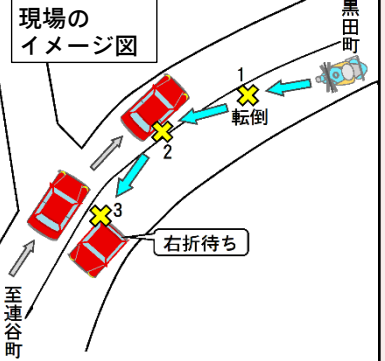
9/11(土) 14:20 豊田市野入町

国道153号を走行中の普通自動二輪が左カーブを曲がり切れず対向車線にはみ出し、普通乗用車と正面衝突しました。この事故で、普通自動二輪の50代男性が亡くなりました。



9/25(土) 12:00 豊田市小田木町

国道153号を走行中の大型自動二輪が左カーブにおいて何らかの理由で転倒し、対向車線へ滑走して対向の普通乗用車と衝突後、自車進路前方の軽乗用車に衝突。この事故で、大型自動二輪の30代男性が亡くなりました。



二輪車(バイク)の事故に注意!

今年市内で起きた死亡事故4件のうち、3件において亡くなったのはバイクの運転手でした。その事故原因は、バイクがカーブを曲がり切れず対向車線にはみだしたり、バイクが転倒したことによるものでした。



件目	人数	発生日時	場所	事故形態 (色掛けは死者を示す)	事故類型	死者分類	死者性別
1	1	5/31 月 15:10	夏焼町	大型自動二輪 (50代) × 普通乗用 (60代)	正面衝突	一般	男性
2	1	7/15 木 14:00	蕪木町	軽四乗用 (70代) × 後部座席 (80代) × 大型貨物 (70代)	正面衝突	高齢者	女性
3	1	9/11 土 14:20	野入町	普通自動二輪 (50代) × 普通乗用 (30代)	正面衝突	一般	男性
4	1	9/25 土 12:00	小田木町	大型自動二輪 (30代) × 普通乗用 (70代) × 軽四乗用 (70代)	単独(転倒)	一般	男性

R3年9月号



◆ 「リターンライダー」の事故と安全運転について ◆

リターンライダーとは 若い頃にバイクに乗っていたが、様々な理由によりバイクを手放すなどして運転しなくなったのち、時間や金銭面に余裕ができた50～60代になって再びツーリングなどを楽しむようになったライダーの事です。昨今、このようなライダーの増加に伴い、この年代の二輪車の事故も増加しています。

事故原因と対策 リターンライダーの事故は、「体力の衰え」や「近年のバイク性能の向上」が関連して起こります。バイクは身体能力を発揮して乗りこなすものであり、また、バイクの性能は以前よりも進化していてスピードが出やすいため、昔の感覚のまま運転するのは危険です。今の自分の体力とバイク性能を十分に考慮して運転しましょう。また、大きい車種だと車体は200～300kgになり、扱うのに体力が必要になるため、自分に合った車種を選びましょう。運転に blanks がある方は、まずは250ccクラスのスタンダードなものを選ぶのが無難です。

リターンライダーだけに限らず、バイクに乗る際はスピードを出しすぎず、運転技術に見合った運転を心がけて、快適なツーリングを楽しんでください!

運転に少しでも不安がある時はライディングスクール等でプロに習いましょう!

